



SIMON CHORUS

The 16th

CHRISTMAS Love Concert

ウクライナの子供達のためのCharity



Tsutomu Aragaki
テノール／新垣 勉



Dr Akkrawat Srinarong
Conductor



Mika Takahashi
ソプラノ／高橋 美香



Shiho Kitahara
フラメンコ／北原 志穂



Makoto Hoshino
指揮／星野 誠

Program

Christmas medley
Italian Symphony /Mendelssohn
Let the bright Seraphim/Handel
くるみ割り人形(組曲)より、/Tchaikovsky
Nella Fantasia
O Holy night
他

2022年12月10日(土) 13:30開場 14:00開演

新宿文化センター大ホール

S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円

主催／特定非営利活動法人World Youth Orchestra協会
Tokyo Simon chorus

後援／日本クリスチャン音楽大学、イエスの友会、キリスト新聞社、2020 World Mission Japan

チケット取扱い／新宿文化センター 03 3350 1141 東京シモンコーラス事務局 03-3351-6004
お問い合わせ／Email Tokyosimon0305@gmail.com

CHRISTMAS LOVE CONCERT

星野誠 (音楽監督・指揮：Makoto Hoshino)

指揮を佐藤功太郎、三石精一に、作曲を糺場富美子、池野成、伊福部昭、野田暉行に、ピアノを宮原節子、佐藤ルリの各氏に師事。東京音楽大学大学院作曲科、東京芸術大学大学院作曲科、東京芸術大学大学院指揮科修士課程修了。Doctor of Christian Music, Bernadean University(USA)。
東京芸術劇場大ホールにて日本フィルハーモニー交響楽団を指揮し好評を博す。同コンサートをCDに収録。同ホールにて東京フィルハーモニー交響楽団を指揮。日本女子大学オーケストラ等、大学オーケストラを指揮。MESSIAHをはじめとする宗教音楽、また、オペラではMozart THE MARRIGE OF FIGARO (Le Nozze di Figaro)、Pietro Mascagni CAVALLERIA RUSTICANA等を指揮。1992年より教会音楽に専念。近年では、恵まれない国の子供たちへの支援や音楽指導にも力を注ぎ、ヨーロッパではウィーン楽友協会ホール公演、また韓国をはじめとするアジア全域、アメリカではN.Y カーネギーホールで公演を成功させるなど日本のみならず世界で活躍。根津合唱団指揮者。東京シモンフィルハーモニーオーケストラ、東京シモンコーラス、ソウルシモンコーラス音楽監督・常任指揮者韓国Well-watered Gardenジュニアオーケストラ、東京アマデウスジュニアオーケストラ、NPO法人ワールドユースオーケストラ協会音楽監督・常任指揮者。日本クリスチャン音楽大学学長。

Dr Akkrawat Srinarong(Conductor)

ロンドン大学ロイヤル・アカデミーオブミュージック、イエール大学、ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校でヴァイオリンを学び、博士号修得。エリック・グレンバーク、エリック・フリードマン、チョ・リーアング・リン、アニ・カバフィアン、スピン・キム、アマデウス、エマーソンの各氏に師事、東京ストリング・カルテット大きな影響を受けてきた。カーネギーホール、ホワイトハウス、ロイヤル・フェスティバル・ホール等世界著名ホールでヴァイオリニストとして活躍。2013年JEEバンコック・室内楽プロジェクトを立ち上げ、成功を収め、タイや中国のクラシック音楽界に新風を吹き込む。彼の属するバンド、VIETORIOは世界中でコンサートを開催し、4枚のアルバムをリリースし、大いに人気を博し、JEEバンドも2013年からフェスティバルを開催しタイ初のクラシックアルバムをリリースした。VIEMUS音楽校を経営し、タイ、日本、ホンコン、ウィーン、プラハ、ブタペスト等でもコンサートをたびたび開催してきた。2016年、タイ・ユースオーケストラ(TYO)の音楽監督に就任。2017年、ウィーンにてSumma Cum Laude国際ユースオーケストラコンクールでの優勝に導く。2018,2019年、スペイン政府により招聘され、スペイン各地でコンサート活動に活躍する。音楽の他、Robb Report Thailandマガジンの編集主任として活躍中。無限の創造性を兼ね備えた芸術家として評価されている。

新垣勉 (Tenor : Tsutomu Aragaki)

「日本人離れした明るい声。君のこの声はラテン系のお父さんがくれた宝物だ！」と名ヴォイス・トレーナー、バランドーニ氏が絶賛したその声は、深く澄み渡り聴く人の心の奥に染み入り魂を揺さぶる。愛と慈しみに満ちて聴く人々に安らぎと勇気を与え、全国に感動の渦を巻き起こしている。2001年7月、初のCD「さとうきび畑」を発売。大ヒットを記録している。全盲と天涯孤独の逆境を乗り越え、自分を救った音楽の素晴らしさを伝え、戦後、沖縄に生まれたアーティストとして世界平和のメッセージを発信し続け、荒廃する青少年の心に「オンリー・ワンの人生を大切に」と呼びかける活動を展開。現在、国内外各地でリサイタルを行っている。翌2002年11月には全盲と天涯孤独という逆境の中、彼が出逢い彼を救ってくれた曲を集めた自身2枚目、ビクター移籍第1弾のCD「出逢い～我が心の歌～」を発売。2003年7月、美智子皇后陛下ご臨席の御前演奏会を成功させるなど着実に演奏家としてのステイタスを高める。2004年2月、日本武道館にて戦地医療援助のためのチャリティ・コンサート“新垣勉チャリティー・コンサート「願い～愛と平和の歌」”を成功させる。
西南学院大学 神学部を卒業し副牧師になった後、34歳で武蔵野音楽大学に入学。同大学院修了（音楽修士号取得）。
A. バランドーニ氏に師事。

北原志穂 (Baile Flamenco : Shiho Kitahara)

1992年 小島章司氏に師事。同氏の数々の公演に群舞、ソロ出演。2001年 渡西。ファミリア・ファルーコに師事。2005年 帰国。
他ジャンルのアーティストとも国内外で共演。2008年 スペイン・サラゴサ国際万博博覧会「小松原庸子スペイン舞踊団公演」出演。2010年 韓国ソウル「金星公演」ゲスト出演。2017年「姜春東指揮シモンオーケストラNYカーネギーホール公演」ゲスト出演。2018年 タブラオ・ガルロチ主催スペシャル・ライブにてエル・バルージョと6年振りの共演。現在東京、埼玉にてクラス開講、後進の指導にも力を入れている。
〈主な受賞歴〉
1996年 日本フラメンコ協会「新人奨励賞」最年少受賞。98年、99年同賞受賞。2005年「韓国文化交流協会感謝賞、新聞社賞、国会議員賞」他受賞。2006年 現代舞踊協会「河上鈴子スペイン舞踊新人賞」受賞。2007年「第4回CAFフラメンコ・コンクール」優勝。

高橋美香 (Soprano : Mika Takahashi)

女子聖学院中学校高等学校卒業。日本クリスチャン音楽大学声楽科卒業。同大学院声楽科卒業
第14回クリスマスラブコンサートにて「frühlingsstimmen」でソロデビュー。第7回オールウェイコリア国際音楽コンテスト「優秀賞」受賞。
宮内律子、星野誠、遠藤久美子各氏に師事。東京シモンコーラスソリスト。東京若枝教会会員。